

# 令和8年の新春を迎えて

津市長 前葉 泰幸

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

10市町村が合併して誕生した津市は、本年1月1日に20周年の節目を迎えました。

この記念すべき節目を市民の皆様とともに迎えることができたのは大きな喜びです。

これまでの20年は、津市が一つの都市として歩みを重ね、成長してきた歳月であると同時に、幾度も訪れる時代の転換点を市民の皆様とともに乗り越えてきた期間でもありました。

合併後間もない平成20年にはリーマン・ショックにより、日本経済全体が大きな打撃を受けました。平成23年、私が市長に就任する直前には東日本大震災が発生し、就任後は津市地域防災計画「津波対策編」の策定や津波避難ビル制度の創設など命を守るまちづくりを重要な柱として取り組みました。また、合併後の一体感の醸成や各地域の均衡ある発展に資するため、上浜元町線、一志美杉線といった旧市町村をつなぐ道路整備や中央学校給食センター、斎場いくしみの杜の新設など合併のメリットを最大限に生かしながら、大型事業を推進し、從来の延長線上では解決できない課題に挑み、市民の皆様の声に耳を傾けつつ、新たなまちの姿を創り上げてきました。合併後のまちづくりを支える財源となつた合併特例事業債も発行限度額の710億円を活用し、本年度発行期限を迎えた。合併前に約束された事業は着実に現実化されています。合併前に約束された事業は着実に現実化されています。

# 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より津市議会の活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

## 津市の未来をつなぎ 市民とともに歩む

津市議会

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より津市議会の活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年は、平成18年の市町村の再編により、現在の津市が誕生してから20年を迎える節目の年でもあります。これまでの歩みを振り返りますと、市民の皆様、地域団体、行政機関など多くの方々のご尽力により、津市は着実に発展を遂げてまいりました。津市議会におきましても、合併以降の変化に対応しながら、地域の均衡ある発展と市民福祉の向上を目指し、議会改革に努めてまいりました。これまでの20年の歩みに心から感謝申し上げるとともに、次の時代のまちづくりへ確かな歩みを進めるため、より一層力を尽くしてまいります。

令和7年は、議会として将来を見据えた重要な取り組みを進めた一年でもありました。次代を担う若い世代に地方自治や民主主義への理解を深めてもらうこと目的に「主権者教育(こども議会)」の実施に向けたプロジェクトチームを新たに設置いたしました。教育委員会や学校関係者との意見交換を重ね、こどもたちが自らのまちについて考え、意見を発表する貴重な機会づくりに向けて準備を進めております。将

来の津市を担う若者が市政を身近に感じ、地域の未来をともに考える契機となるよう、今後も取り組みを継続してまいります。

また「議員定数検討特別委員会」を設置し、慎重な協議を重ねた結果、津市議会が新たな体制となる本年2月から議員定数を現行の34人から30人へ削減することを決定いたしました。人口減少や社会環境の変化を踏まえ、より効率的で機能的な議会運営を目指す改革であり、今後も引き続き市民の声をしっかりと受け止めながら、より市民の皆様からの負託にお応えできるよう、議会としての機能の強化に努めてまいります。

本会議におきましては、令和7年中に約200件の議案審議を行うとともに、330件を超える一般質問を実施いたしました。本会議や委員会の内容については、広く市民の皆様にご覧いただけるよう、インターネットを活用し、ライブと録画映像の配信を行っております。ご自宅や外出先からもパソコンやスマートフォンなどで視聴できますので、ぜひ多くの皆様にご利用いただければと思います。

市民の皆様におかれましては、本年も津市議会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、健康で実り多い1年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

のものとなり、この20年の節目をもって、合併後の都市基盤を整えるステージから未来の都市環境を創り上げていくステージへと移つてまいります。

その新たな幕開けを飾るのが津駅周辺です。いよいよ西口は駅前広場の姿を変える工事に着手し、東口については国・県と連携しバスターミナルプロジェクトの実現に向けた取り組みを加速させます。

さらに、お城公園、久居中央スポーツ公園、安濃中央総合公園、津偕楽公園においては、新しい時代を担う「どもや若者をはじめ、さまざまな方から」意見をいただきながら、こどもの遊び場づくりが始まります。千歳山の歴史・文化と自然を感じる空間創出や文化ホールの機能強化と連動した文化芸術活動活性化のプロジェクトも始動するなど、国が掲げる地域未来戦略の流れを津市で積極的に展開してまいります。

10の市町村が紡いできた歴史を一つに束ね、発展しながら歩んできた20年。ここから先は、「もつと暮らしやすい津市に」「活力あふれる津市に」という市民の皆様の期待に応えるべく、新しい時代の幕開けにふさわしい都市づくりを進めてまいります。

皆様にとって本年が希望に満ち、健やかで実り多い一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

